

方剂名	効能	生薬組成
書籍	主治および証	病機 方意
清熱剤 清熱解毒剤 6		
せいじょうぼうふうとう 清上 防風湯	祛風清熱・解毒排膿	防風 3g・荊芥 1.5g・連翹 2.5g・山梔子 1.5g・黄連 1.5g・黄芩 2g・薄荷 1.5g・川芎 2g・白芷 2.5g・桔梗 2.5g・枳殼 0.6g・甘草 0.6g 水煎し服用する。
万病回春	主治は、上焦風熱による発赤、腫脹、疼痛、熱感、瘙癢、化膿などを呈する皮疹。 原著に「面に瘡を生じるは、上焦の火なり」「上焦の火を清し、頭面に瘡癤を生じる風熱の毒を治す」とある。 祛風の防風・荊芥・薄荷、血中の祛風に働く川芎、清熱解毒の連翹・山梔子・黄連・黄芩、排膿の白芷・桔梗・枳殼、および諸薬を調和する甘草からなり、上焦風熱を除き解毒排膿する。 日本での保険適応効能、効果 にきび	